

記入例

第1号様式

令和3年10月15日

公益財団法人石川県産業創出支援機構
理事長 谷本正憲様

受付欄（記入不要）

<代表企業>

郵便番号 〒920-8580

住所・所在地 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

組合等又は企業名 鞍月観光事業協同組合

代表者(職)・氏名 理事長 石川 太郎

団体・グループ名
(ある場合のみ)



令和3年度飲食・観光関連事業者需要開拓緊急支援事業費補助金 交付申請書

飲食・観光関連事業者需要開拓緊急支援事業を実施したいので、飲食・観光関連事業者需要開拓緊急支援事業費補助金交付要領の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 添付書類

- 確認書（第1号様式 別紙1）
- 役員等名簿（第1号様式 別紙2）
- 事業活動を行っていることが確認できる資料（直近2期分の確定申告書等）
- 売上高が減少したことを確認できる資料
- 事業（取組）概要と経費の根拠が確認できる資料（見積書、カタログ等）

2 代表企業概要 (必ず本資料1枚にまとめてください)

※ 補助事業の実施に係る団体・グループ全体の進捗管理や調整、補助金の各種手続きを行っていただきますので、十分協議の上、代表企業を決定してください (大企業不可)。

① 組合等又は企業名	くらつきかんこうじぎょうきょうどうくみあい 鞍月観光事業協同組合	
② 代表者 職・氏名 ※採択通知書で 使用します	役職	理事長
	氏名	いしかわ たろう
		石川 太郎
③ 団体・グループ名 (ある場合のみ)	(ふりがな)	
④ 創業・設立年	昭和40年	
⑤ 本社所在地	〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地	
⑥ 資本金・出資金	10,000 千円	
⑦ 従業員・組合員数	9人(社)	
⑧ 直近売上高	円(年 月期)	
【補助事業の主たる事業実施場所】		
⑨ 所在地	〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地	
⑩ 事業所名	鞍月観光事業協同組合 事務局	
⑪ 電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
【本件担当者情報】 ※ 申請内容の確認等で連絡する場合がありますので、必ず代表企業において、確実かつ速やかに連絡を取れ、回答できる方の連絡先を記載してください。		
担当者役職・氏名	役職：事務局長	氏名：鞍月 次郎
連絡先	TEL：〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	メール：〇〇@pref.ishikawa.lg.jp

3 構成企業概要 全 9 者（うち飲食関連 2 者、観光関連 7 者、非該当 〃 者）
代表企業および売上高減少要件を満たす構成企業分を記入してください。

○構成企業 1 ※代表企業（組合の場合は業種要件及び売上高減少要件を満たしている組合自体、又は、任意の組合員） [記入必須]

①	企業名等	おみやげ処 鞍月
②	本社所在地	〒920-0000 石川県金沢市鞍月〇丁目〇〇
③	代表者職・氏名	鞍月 三郎
④	業種	<input type="checkbox"/> A. 飲食店 <input type="checkbox"/> B. 宿泊業 <input checked="" type="checkbox"/> C. その他飲食・観光関連事業者 （業種又は取扱品目： 小売業 ） 【Cを選択した場合、関連性を以下に簡潔に記載】 ・観光土産品の販売を手掛ける
⑤	T E L	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

○構成企業 2 ※3者以上で構成する場合、または2者のみで構成する場合で代表企業が売上高減少要件を満たさない場合、もしくは構成企業1に組合自体を記入しなかった組合の場合

①	企業名等	(株)クラツキ製菓
②	本社所在地	〒920-0000 石川県金沢市鞍月〇丁目〇〇
③	代表者職・氏名	鞍月 四郎
④	業種	<input type="checkbox"/> A. 飲食店 <input type="checkbox"/> B. 宿泊業 <input checked="" type="checkbox"/> C. その他飲食・観光関連事業者 （業種又は取扱品目： 製造業 ） 【Cを選択した場合、関連性を以下に簡潔に記載】 ・観光土産品を中心とする菓子等を製造
		<input type="checkbox"/> 上記A~Cに該当しない （業種又は取扱品目： ）
⑤	T E L	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

○構成企業 3 ※3者以上で構成する場合で、代表企業が売上高減少要件を満たさない場合

①	企業名等	
②	本社所在地	〒
③	代表者職・氏名	
④	業種	<input type="checkbox"/> A. 飲食店 <input type="checkbox"/> B. 宿泊業 <input type="checkbox"/> C. その他飲食・観光関連事業者 （業種又は取扱品目： ） 【Cを選択した場合、関連性を以下に簡潔に記載】
		<input type="checkbox"/> 上記A~Cに該当しない （業種又は取扱品目： ）
⑤	T E L	

4 補助対象事業（取組）の事業計画【概要版】

※ 要点を簡潔に記載し、必ず本資料1枚に事業計画をまとめてください。記載内容を補足する写真や図、根拠データ等は、補足説明資料（次紙）に記載してください。

事業計画名 (30字程度)	本県ならではの観光土産品を詰め合わせたセット商品の企画と首都圏での販路開拓 (37字)
事業実施期間	令和3年12月1日 ~ 令和4年2月28日
取組背景・課題 コロナによる現在までの影響や今後の事業継続に向けた課題を記載 (100字程度)	当組合は、観光土産品の製造や販売を手掛ける企業の集合体。ここ数年は、北陸新幹線の開業効果で首都圏からの観光客が増加し、会員の業況は好調だったが、コロナの影響で観光客が激減し、状況が一変。新たな販売手段の確保が会員共通の喫緊の課題。 (115字)
団体・グループで 取り組む必要性 上記課題を克服するために、今回単なる商取引等ではなく、団体・グループで取り組む事業の必要性や狙い等を記載 (100字程度)	会員は小規模な企業が多く、個社の取組では営業力が乏しい。また、コロナ禍で観光客を呼び込むことが難しいため、首都圏に出向いて販路開拓したいが、コネクションがない。 このため、首都圏の百貨店等と強固なコネクションを有する当組合が主体となって、新たな販売手段を確保していく。 (133字)
取組内容 新商品・新サービスの 特長やターゲット、今回導入する設備等の概要や妥当性、実施スケジュールや実現可能性が分かるように等を記載 (100~200字程度)	本事業では、当組合が主体となって会員企業の本県でしか購入できない売れ筋の土産品を詰め合わせたセット商品を企画し、首都圏の駅や百貨店デパート、ショッピングセンターのイベントスペースで販売会を実施する。観光PRイベントとの同時開催も視野に、複数回実施する。 販売員は、コロナ禍で人の往来の自粛が求められるため、現地にて本県を何度も訪れたことがある旅行会社のツアー添乗員を臨時的に雇用する予定。 (193字)
期待される効果 目標数値を盛り込んで効果を記載 (100~200字程度)	上記の取り組みにより、新たな販売手段を確保し、会員の売上を5%回復（現状比）させることを目標とする。 また、本事業をきっかけに、コロナが収束した際には、再び土産品を購入しようと本県を訪れる観光客が増加することも期待でき、そうなれば当然、会員の本業の業績回復にもつながる。 加えて、会員各社と首都圏の百貨店等とのコネクションもできることから、今後の事業活動にもプラスの効果が生まれる。 (189字)

※事業実施期間は、令和3年9月2日~令和4年2月28日の間の期間としてください。

5 補助対象事業（取組）の事業計画【詳細版】（作成・任意）

※ 以下に概要版の内容を補足記入いただくことで、加点される場合があります。

※ 写真や図、根拠データ等を用いながら、適宜、行を追加して、最大3ページ以内で作成してください。

以下の要素（観点）を参考にしてください。

1. 取組背景

- ①自社の事業内容、アピールポイント
- ②コロナの影響と現在までの取組
- ③本事業に取り組む必要性 等

2. 団体・グループで取り組む必要性

- ①個社の取組ではなく、団体・グループで取り組む役割、メリット 等

3. 取組内容

- ①新商品・新サービスの具体的な内容
(特長、ターゲット、販売（提供）場所、販売（提供）方法、販促方法 等)
- ②今回導入する設備等の詳細
(価格、仕様、用途 等)
- ③競合他社との違い、優位性
- ④実施体制、実施スケジュール
- ⑤必要な資格、許可等の取得状況 等

4. 期待される効果

- ①売上計画の詳細・根拠 等

※記入例は省略しますが、上記の要素（観点）を参考に【概要版】の内容を補足説明してください。（最大3ページ以内）

6 事業経費明細

① 経費明細

(単位：円)

支出(予定)日	支出項目	支出内容	支出(予定)先	金額(税抜)
11月30日	機械装置費	テイクアウト受付用パッケージソフト購入費	(株)△△△△△	1,000,000
12月20日	外注・委託費	セット商品パッケージデザイン費	(株)鞍月デザイン	250,000
12月20日	広告宣伝費	販売会チラシ作成費	(株)鞍月印刷	250,000
2月28日	展示会等出展・開催費	首都圏百貨店等イベントスペース使用料(3回分)	(株)東京百貨店	1,500,000
2月28日	雑役務費	実演販売員アルバイト代	(株)東京ツアー	500,000
事業経費(税抜)合計 = 「補助対象経費」				2,500,000

- ※ 経費の支払方法は、銀行振込に限定します。
- ※ 消費税及び地方消費税を除いた額を記載してください。
- ※ 各経費の根拠となる見積書等のコピーを添付してください。

② 補助申請額

※補助対象経費に4/5を乗じた金額を記入

(ただし、200万円以下であること)

補助対象経費 **2,500,000** 円 × 4/5 =

(補助申請額) ※千円未満切捨

2,000,000 円

7 これまでに交付を受けた国等の補助金又は委託費の実績説明(申請中の案件を含む)

今回の補助事業に要した経費について、国又は他の自治体等が実施する補助金や委託費を対象経費としているものの有無について、丸をつけてください。

(一時支援金(給付金)、助成金除く)

有	.	無
---	---	----------

→「有」に丸をつけた場合

補助金名・委託事業名

- ①
- ②
- ③
- ④

- ※ 本申請内容に同一及び関連する事業について国や公的機関等の補助金と重複申請はできません。
- ※ 複数ある場合は、適宜、枠を広げてください。

8 売上高減少要件

※ 団体・グループを構成する中小企業等のうち、少なくとも2者以上が、令和3年4月から9月までの6か月間のうち、任意の1か月の売上合計高が、令和2年又は令和元年（平成31年）の同月と比較して30%以上減少している必要があります。ただし、2者のみで構成する場合は、少なくとも1者がこの要件を満たしていれば、対象となります。

※ 「3 構成企業概要」に記載した企業順に記載してください。

○要件を満たす構成企業1（記入必須）

企業名等	おみやげ処 鞍月		
令和3年4月から9月までの6か月間のうち、任意の1か月の売上高	令和3年 <u>4</u> 月 (売上高) ① <u>6,000,000</u> 円	令和2年又は令和元年（平成31年）の同月の売上高 <small>（白色申告の個人事業主の場合は、確定申告書の「事業収入」を12で割った平均月間売上高を算出して記入）</small>	<u>平成31</u> 年 <u>4</u> 月 (売上高) ② <u>10,000,000</u> 円
売上高減少率 = (1 - ① ÷ ②) × 100 ≥ 30%			40 %

○要件を満たす構成企業2

企業名等	(株)クラツキ製菓		
令和3年4月から9月までの6か月間のうち、任意の1か月の売上高	令和3年 <u>5</u> 月 (売上高) ① <u>4,200,000</u> 円	令和2年又は令和元年（平成31年）の同月の売上高 <small>（白色申告の個人事業主の場合は、確定申告書の「事業収入」を12で割った平均月間売上高を算出して記入）</small>	<u>令和元年</u> <u>5</u> 月 (売上高) ② <u>7,000,000</u> 円
売上高減少率 = (1 - ① ÷ ②) × 100 ≥ 30%			40 %

○要件を満たす構成企業3

企業名等			
令和3年4月から9月までの6か月間のうち、任意の1か月の売上高	令和3年____月 (売上高) ① _____ 円	令和2年又は令和元年（平成31年）の同月の売上高 <small>（白色申告の個人事業主の場合は、確定申告書の「事業収入」を12で割った平均月間売上高を算出して記入）</small>	____年____月 (売上高) ② _____ 円
売上高減少率 = (1 - ① ÷ ②) × 100 ≥ 30%			%

※以下、適宜、追加してください。

9 事業計画策定支援者の情報

事業計画の策定にあたっては、商工会・商工会議所等の支援機関や金融機関にご相談いただくことで、加点される場合があります。

支援者の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 ※いずれかを <input type="checkbox"/> で囲む
認定経営革新等支援機関ID (12桁)	○○○…
機 関 名	石川県中小企業団体中央会
担当者役職	△△△△
担当者氏名	□□ □□
電話番号	076-●●●-●●●

第1号様式 別紙1

※売上高が減少したことを確認できる資料を提出する各企業の代表者が「自署で記入」し、代表企業が一括提出してください。

確 認 書

- 石川県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団または同条第3号に規定する暴力団員に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。
- 給付金や助成金と異なることを理解し、申請した事業計画に沿って、誠実に補助事業を実施していくことを誓約します。
- 売上高の記載に偽りはありません。
- 営業等に関しては、必要な許認可等を取得しています。
- 石川県からの新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための営業時間の短縮要請等に全面的に協力しています。
- 飲食・観光関連事業を行う店舗・事業所等において、業種ごとの「感染拡大防止ガイドライン」等を踏まえ、感染症拡大防止対策を実施しています。
- 併給禁止の条件のある他の補助金を受給していません。
- 補助金交付申請書の記載事項及び関係書類の内容確認に求められた根拠資料を提出しない場合又は記載事項が虚偽であった場合は、補助金を一括返還します。
- 審査結果等については従い、審査の経過や内容に関する問い合わせはしないことをお約束いたします。

上記の内容を確認し、承諾いたします。

(自署で記入)

令和3年10月15日

必ず代表者が自署（手書き）で記入してください。

企業名・団体名 鞍月観光事業協同組合

代表者(職)・氏名 理事長 石川 太郎

第1号様式 別紙2

※売上高が減少したことを確認できる資料を提出する企業分を代表企業が一括提出してください。

令和3年10月15日

役員等名簿

<申請者>

住所・所在地 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

組合等又は企業名 鞍月観光事業協同組合

代表者(職)・氏名 理事長 石川 太郎

令和3年10月15日 現在の役員等

役職	氏名(漢字)	フリガナ	生年月日(西暦)			性別	自宅住所
			年	月	日		
理事長	石川 太郎	イシカワ タロウ	1960	4	30	男	金沢市●● ×-△
副理事長	鞍月 一郎	クラツキ イチロウ	1962	6	20	男	金沢市●● ×-△
専務理事	平成 花子	ヘイセイ ハナコ	1964	8	30	女	金沢市●● ×-△
理事	令和 太郎	レイワ タロウ	1966	10	10	男	金沢市●● ×-△

- 注1. 名簿の記入の対象者は次のとおりです。
法人：非常勤を含む役員（監査役含む）並びに支配人及び営業所の代表者
個人事業主：本人
- 「住所」欄には現住所を記入してください。
 - 年号は西暦で、性別は男、女で記入してください。
 - 適宜、行を追加してください。記入しきれない場合は、複数枚提出してください。
 - 押印は不要です。
 - この役員名簿は、役員等が暴力団員等であるか否かを確認するためのみに使用し、その他の目的には一切使用しません。